

2016 モータースポーツ ファン感謝デー



鈴鹿サーキット イベントレポート



公式イベントガイド「エンジョイガイド」

【イベント概要】

- イベント名称：2016モータースポーツファン感謝デー
- 日 程：2016年3月12日(土)・13日(日)
- 主 催：株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 協 力：鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会
NPO法人 鈴鹿モータースポーツ友の会
- 会 場：鈴鹿サーキット国際レーシングコースおよびピット・パドックエリア・園内各所
- 天 候・動 員：3月12日(土)晴 12.4℃ 北西の風6.4m/s 19,500人
13日(日)曇 10.3℃ 東南東の風1.2m/s 24,500人
- 取 材 者：69媒体 126名

本格的なモータースポーツシーズンの到来を告げるイベント「2016モータースポーツファン感謝デー」が、鈴鹿サーキットで開催されました。

“対決”をテーマに行われた今回、人気企画「永遠のライバル対決」には星野一義氏、中嶋悟氏に加えて関谷正徳氏が参戦。またジャンとジュリアーノのアレジ親子は夢のF1対決を実現するなど豪華ゲストやマシンが鈴鹿サーキットに集結。4輪・2輪各カテゴリーにちなんだ多彩なイベントが展開され、2016シーズンへの期待が高まりました。



鈴鹿サーキット公式ウェブサイト

<http://www.suzukacircuit.jp/>

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

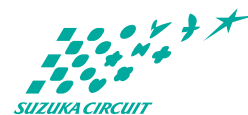
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レーシングコースイベント1



4輪・2輪のトップドライバー・ライダー、そしてレジェンドなど多彩なゲストが登場し、さまざまなスペシャルイベントが開催されました。

【永遠のライバル対決! 星野一義vs中嶋 悟。そして関谷正徳。】



7回目を迎えた人気企画。今回は関谷正徳氏が新たに加わって、GT500マシンでの豪華な戦いは2日間の成績では決着がつかず、じゃんけんで関谷氏がチャンピオンに。早くも次回が待ち遠しい展開となりました。

【ジャン×ジュリアーノ アレジ親子 夢のF1対決】



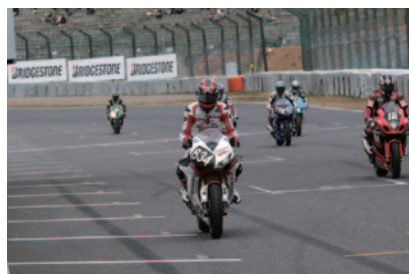
1990年代にF1で活躍したジャン・アレジ氏と息子のジュリアーノ・アレジ選手が昨年に引き続き来場、今回は父がフェラーリF187、息子がテレル019のステアリングを握り、夢のF1競演を果たしました。

【YAMAHAチャンピオンマシンVICTORY LAP】



昨年、MotoGP™、"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8耐、全日本ロードレースのタイトルを総なめにしたYAMAHA。中須賀克行選手、野左根航汰選手、藤田拓哉選手(左から)が豪華なデモンストレーション走行を披露しました。

【"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8耐 プレシーズンマッチ】



今年で第39回大会となる"コカ・コーラ ゼロ"鈴鹿8耐。トップチームとライダーたちがル・マン式スタートによるデモレースを実施しました。
(左3人目から)酒井大作、高橋 巧、渡辺一馬、渡辺一樹、柳川 明、加賀山就臣、津田拓也、中須賀克行の各選手

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【SUPER FORMULAオープニングラップ】



4月の「NGKスパークプラグ 鈴鹿2&4レース」で開幕する全日本スーパーフォーミュラ選手権。ヨコハマタイヤワンメイクとなる新たなシーズンを前に全19選手が一堂に会し、デモレースを行いました(13日)。



【Hondaスポーツ タイムハンデマッチ】



Honda「NSX」「CIVIC TYPE-R」「S660」「CR-Z Sports & eco」車両によるタイムハンデマッチを展開しました。

【GT500チャンピオンズトーク×F187】



SUPER GTのGT500チャンピオン経験者(左から)本山哲選手、脇阪寿一監督、松田次生選手によるトークショー。このあと松田選手によるフェラーリF187のデモランが実施されました(12日)。

【CR-Zドリームレース】



ジャン・アレジ氏、中嶋悟氏を含む豪華ドライバーたちによる東コース6周のレース。2ℓのガソリンでエコとスポーツドライビングを両立させる興味深い戦いとなりました。

【Circuit Challenger開幕グランプリ】



世界初となる、F1コースを走るEVアトラクション「Circuit Challenger」。抽選で選ばれたコチラレーシングファンクラブ会員がトップドライバーと同乗して、3月19日(土)のデビューに先がけて新感覚の走りを楽しみました(13日)。

【グランドフィナーレ】



2日間のイベントを締めくくったパレード。ほとんどのドライバー、ライダー、そしてマシンがホームストレート上に整列。グランドスタンドを埋め尽くしたファンの声援に応えました(13日)。

【MiEV Evolution IIIデモラン】



2014年、アメリカで行われた国際大会「パイクスピーク・ヒルクライム」で電気自動車改造クラスで優勝を果たしたMiEV Evolution IIIを増岡浩選手がデモラン。驚異のスピードを見せてくれました(12日)。

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

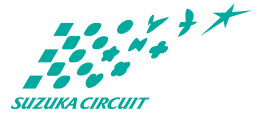
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

ピット・パドック周辺イベント



ピットビル2階「ホスピタリティラウンジ」ご利用のお客様を対象に行われたトークショー。写真はアレジ親子。



今年のF1日本GPチケットをお求めになったお客様を対象に行われた「シークレットトークショー」。松田次生選手と脇阪寿一監督の爆笑トーク。



ポデיום(表彰台)で行われた鈴鹿サーキットウィーンの交代式(13日)。



ホスピタリティラウンジで行われたNPO法人「鈴鹿モータースポーツ友の会」主催による「子どもモータースポーツ教室」。



ピットレーンに加えてコース上も開放、グリッドに並ぶ2輪・4輪マシンを間近にご覧いただいた「グリッド&ピットウォーク」。



コチラレーシングファンクラブ会員対象のピット訪問。解説はモータースポーツジャーナリストの小倉茂徳さんです。

PICK UP 1

12日、ピットビル2階ホスピタリティラウンジにて2016年の鈴鹿サーキット活動内容の記者発表会が実施されました。スーパーフォーミュラに参戦するストフェル・バンドーン選手も出席し、「Circuit Challenger」の cockpitピットに収まったのフォトセッションも実施されました。



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU, SUZUKA-SHI, MIE 510-0295, JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA, MOTEGI-MACHI, HAGA-GUN, TOCHIGI 321-3597, JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F, 1-15-9 MINAMI-AOYAMA, MINATO-KU, TOKYO 107-0062, JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキットでは1987年よりモータースポーツの発展、振興、ならびにファン拡大につながる顕著な活躍、活動、功績を残された個人・団体を対象に「モータースポーツ顕彰」を、また大きな活躍が期待される個人を対象に「ライジングアワード」を設定し、その功績を広く知っていただくとともに感謝の意を表してまいりました。

2015年度も東京運動記者クラブモータースポーツ分科会、JMS(日本モータースポーツ記者会)、JRPA(日本レース写真家協会)、ロードレース記者会の皆さまのご協力のもとに表彰者・団体を選出し、顕彰を決定いたしました。

その授与式がポディウム(表彰台)で3月13日(日)に行われました。



モータースポーツ顕彰(2015年に顕著な活躍をした個人・団体など)

Yamaha Factory Racing Team

2015年、鈴鹿サーキットで開催された全日本ロードレース(JSB1000クラス)最終戦「MF」グランプリで、中須賀克行が2レースともにポール・トゥ・ウィンを達成するなど、年間8戦中7戦で優勝する活躍をみせ、前人未到となる4年連続6度目の年間チャンピオン獲得となった。また「コカ・コーラ ゼロ」鈴鹿8時間耐久ロードレースでは、ポール・エスパルガロが予選史上最速タイムでのポール・ポジションを獲得、決勝でも19年ぶりとなる優勝を果たし、ヤマハ発動機創業60周年の記念イヤーを飾った。

モータースポーツ特別顕彰(2015年に特別な活躍をした個人・団体など)

ロニー・クインタレッリ

SUPER GTシリーズのGT500クラスにおいて、2015年シーズンは2度の優勝をはじめ、全8戦中7戦でポイントを獲得する安定した活躍を見せ、史上最多となる4度目の年間チャンピオン獲得を果たした。8月に鈴鹿サーキットで開催されたSUPER GT第5戦「第44回 インターナショナル 鈴鹿1000km」ではコースレコードを記録し、ポール・ポジションを獲得した。

モータースポーツ功労顕彰(長年にわたり、モータースポーツの発展に貢献した個人・団体など)

株式会社ブリヂストン

1973年にスタートした全日本F2000選手権から2015年の供給終了に至るまで、43年の長きにわたり国内のトップフォーミュラにタイヤを供給し、国内のフォーミュラカーレースの発展に貢献した。また、全日本ロードレース選手権最高峰のJSB1000クラスでは、全戦で、SUPER GT第5戦「第44回 インターナショナル 鈴鹿1000km」では表彰台を独占するなど多くのカテゴリーで活躍した。

2016年ライジングアワード・4輪

(2016年に活躍が期待される4輪選手)

牧野任祐選手(まきの ただすけ 18歳)

2015年シーズンは、鈴鹿サーキット・レーシングスクール(SRS-F)に在籍しながらJAF地方選手権F4 東日本・西日本両シリーズに参戦し、出場した全レースでポール・トゥ・ウィンを達成し、両シリーズでチャンピオンを獲得。鈴鹿サーキットで開催された「日本一決定戦」でもポール・トゥ・ウィンを成し遂げた。また、並行して参戦したFIA-F4選手権では、年間6勝でシリーズ2位を獲得、2015年のSRS-Fスカラシップを得るなど、次世代の4輪レース界を背負う若手として大きな注目を集めている。

2016年ライジングアワード・2輪

(2016年に活躍が期待される2輪選手)

水野 涼選手(みずの りょう 17歳)

2015年シーズンは、全日本ロードレース選手権シリーズJ-GP3クラスに参戦、鈴鹿サーキットで開催された最終戦をはじめ、年間3勝を果たし、年間チャンピオンを獲得した。2016年はJ-GP2クラスへのステップアップが決定しており、今後もロードレース界期待の若手として大きな注目の選手である。

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

レースファンならずとも楽しめるイベントやパートナー様、地元諸団体の企画など多彩な企画が園内各所で実施されました。



GPスクエアのHondaブースに展示されたマクラーレン・ホンダMP4-30。



「レーシングシアター」で行われた松田次生選手トークショー。



GPスクエアのコチラレーシングブースで行われたスーパーフォーミュラマシン(SF13)コックピット体験。



コチラレーシングファンクラブ会員に、スーパーフォーミュラデモレースのグリッドキッズをつとめていただきました(13日)。



各日のイベント終了後に国際レーシングコースを愛車で体験走行いただいた「マイカーラン」。



GPスクエアで行われた三菱自動車の登板デモンストレーション。助手席のお客さまに、その優れた性能をご体験いただきました。

PICK UP 2

県内5市1町で構成される「鈴鹿F1日本グランプリ地域活性化協議会」はGPスクエアにブースを出展、三重県の魅力をアピールいただきました(写真左)。NPO法人「鈴鹿モータースポーツ友の会」ブースでは、松田次生選手ら地元トップ選手のサイン会が開催されました(写真は全日本モトクロスチャンピオン小島庸平選手)。



SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【PRブースご出展各社】



株式会社エイチ・ピー・アイ



株式会社M-TEC



エンケイ株式会社



オーゼットジャパン株式会社



小倉クラッチ株式会社



3601 Motor Sports



日本サン石油株式会社



株式会社ゼイススポーツ



株式会社ディクセル



株式会社デイトナ



TONE株式会社



株式会社日本テレビ放送網



スーパーフォーミュラ



有限会社NUTEC Japan



PIAA株式会社



株式会社ブリヂストン



ブリッド株式会社



本田技研工業株式会社/
株式会社ホンダモーターサイクルジャパン



三菱自動車工業株式会社



ヤマハ発動機株式会社



横浜ゴム株式会社



株式会社レイズ



株式会社ワーク

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

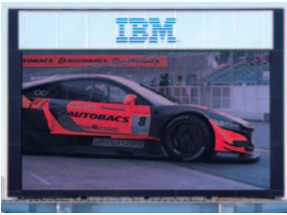
TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

【サーキットビジョンご協賛各社】



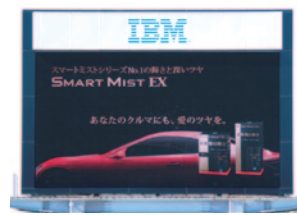
株式会社エフ・シー・シー



株式会社オートバックスセブン



コカ・コーラ ゼロ



シーシーアイ株式会社



株式会社ジェイスポーツ



株式会社デンソー



日本テレビ放送網株式会社



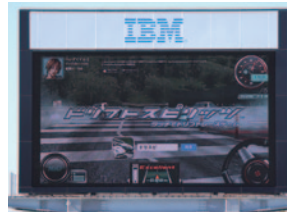
日本サン石油株式会社



日本精工株式会社



日本特殊陶業株式会社



株式会社バンダイナムコエンターテインメント



ビー・エム・ダブリュ株式会社



株式会社ブリヂストン



本田技研工業株式会社



株式会社ホンダモーターサイクルジャパン



三菱自動車工業株式会社



メルセデス・ベンツ日本株式会社



ヤマハ発動機株式会社



横浜ゴム株式会社

■ 放映実績 (回数・放映時間)
3/12 (土) : 5回 (9:47, 11:17, 11:55, 12:20, 15:29)
3/13 (日) : 4回 (8:33, 11:43, 12:46, 16:35)

【サンプリング】



J SPORTS 株式会社日本テレビ放送網

【イベントガイドご出稿】



A4 カラー 6p
44,000部発行

東京海上日動火災保険株式会社

【販売ブースご出店各社】

- 株式会社イー・スマイル
- 株式会社エムズクラブ
- 株式会社M2Style
- 株式会社KARZ
- 株式会社チームロッシ
- 株式会社P-4
- 有限会社フォレスト
- 株式会社プロフィット・スポーティング

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

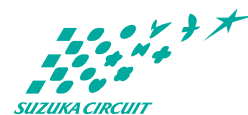
TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435

鈴鹿サーキット・ツインリンクもてぎを支えていただいている
年間ご協賛パートナー各社様 ※五十音順・敬称略



※企業名での五十音順/敬称略 ※2015年10月1日現在

SUZUKA CIRCUIT

7992. INOU-CHOU,SUZUKA-SHI,MIE 510-0295,JAPAN TEL:059-378-1111 FAX:059-378-8101

TWIN RING MOTEGI

120-1 HIYAMA,MOTEGI-MACHI,HAGA-GUN,TOCHIGI 321-3597,JAPAN TEL:0285-64-0001 FAX:0285-64-0009

TOKYO OFFICE

NO.45 KOWA BUILDING 9F,1-15-9 MINAMI-AOYAMA,MINATO-KU,TOKYO 107-0062,JAPAN TEL:03-5770-6430 FAX:03-5770-6435